

CORELAB SANDA

商工会ならではの手厚いバックアップ 夢をここで実現させませんか？



三田市商工会館の3階に、商工会が運営するシェアオフィス「CORELAB SANDA」がある。広々とした明るいスペースに、ソーシャルディスタンスを配慮したレイアウトのコワーキングスペース。パーティションで区切られたレンタルデスクや、個室のプライベートオフィスも用意されている。商工会の運営ならではの特典が数多く利用できると聞くが、それはどのようなものか。三田市商工会 経営支援課 経営指導員の笠原裕平さんに伺った。





コンセプトは「起業家支援のできる施設」

「創業者を増やしたいという三田市のニーズと商工会で考えていた『起業家支援のできる施設』というコンセプトが合致した事業で、破格の料金設定になっているこちらの施設。ワーキングスペースは商工会員であれば1日500円、非会員でも1日1,000円で利用できる。また起業後5年以内の商工会員であれば、審査はあるが、24時間365日利用可能なプライベートオフィスを月額23,000円～で利用することができる。



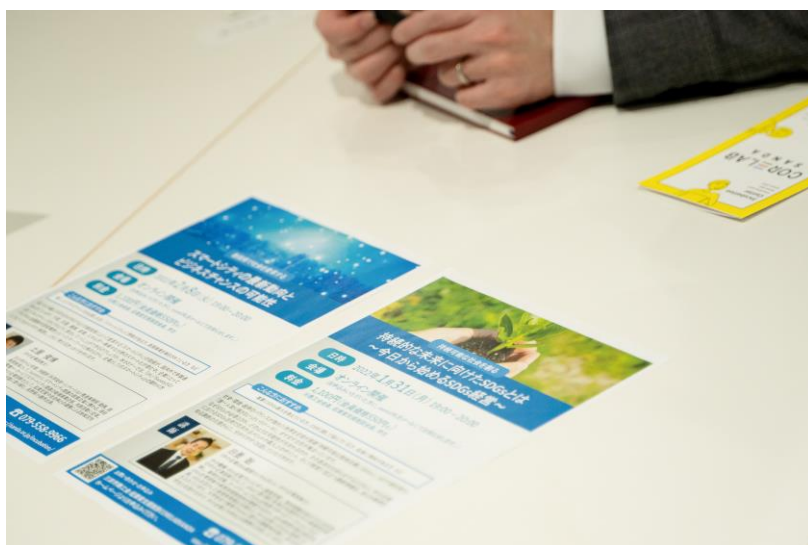
商工会ならではの特典

「もともと経営相談や創業支援を仕事としているので、商工会としても、起業に向けてのさまざまなフォローができます。また、商工会は約 1,100 社の事業所が会員となっているため、ビジネスマッチングや先輩起業家との交流なども可能です。さらに、週 3 回、中小企業診断士の先生が来るので、施設利用者なら無料で相談が受けられます。提携している株式会社ナレッジインベストメントグループは、パラレルキャリアの中小企業診断士で構成された専門家集団で、様々なバックグラウンドを持っていたり、現在も企業の中で働いている人も多かったりで、幅広い分野の事業の相談ができるのです」

三田市は、国の「産業競争力強化法」により、地域での創業をバックアップする計画が認可されている。それによって「実践創業塾」（商工会が行う起業家のためのセミナー）への参加を条件に、創業時の「登録免許税」が半額になるなどの特典がある。

また、各種補助金等の計画作成や申請手続きももちろん支援できる。

さらに、SDGs やスマートシティ、VR、SNS マーケティングなど、最新のテーマでのセミナーが多く開かれ、新たなビジネスチャンスに気づく機会も得られる。



CORELAB=夢を実現する「核」になる場所

「CORELAB は公募で決まった名称ですが、“夢を実現する核になる場所、そして自分のやりたいことを追求・研究する場所” という意味が込められています。オープンがコロナ感染拡大の第 1 波と重なってしまったため、大々的に宣伝できていないのですが、起業を考えている人には、とても手厚いサービスが揃っていると思います」



笠原さんの説明を聞く限り、確かに、これほど起業に有利なシェアオフィスはなかなかないのではないだろうか。

笠原さんによると、都会に出やすい、災害が少ないなど、ビジネスを始めるのに良い条件が揃っているのだという。

「起業をお考えなら、CORELAB が全力でバックアップしますので、とりあえずチャレンジしてみませんか？」

笑顔でそう言う笠原さん。とても頼りになりそうだ。



キャプション

<220202_284>

ソーシャルディスタンスをしっかりとったコワーキングスペース

<220202_290>

パーティションで仕切られたレンタルデスク

<220202_296>

会議室とカフェスペース

<220202_264 2>

セミナーやイベントなどの企画も多い

<220202_312>

企画・運営を担当する三田市商工会 経営支援課の笠原裕平さん

<220202_329>

商工会館の入り口にも大きな看板がありわかりやすい

<220202_196>

企画・運営を担当する三田市商工会 経営支援課の笠原裕平さん